

防火委員会 だより

発行 岡山市連合防火委員会 事務局：岡山市消防局消防総務部予防課 (TEL.234-1199) ホームページ <https://www.city.okayama.jp/0000010222.html>



2022年度 全国統一防火標語

『お出かけは
マスク戸締り
火の用心』

令和4年
秋の火災予防運動

11月9日 水

11月15日 火

●秋の火災予防運動に伴う主な行事予定 (期間前含む)

日時	行事予定	場所
11月5日(土) 13時00分～15時00分	岡山市消防音楽隊市民ふれあいコンサート2022	建部町文化センター
11月8日(火) 9時30分～10時30分	特別消防訓練 (北消防署)	杜の街グレース
11月10日(木) 8時30分～16時00分	消防車写生画・住宅防火普及啓発に関するポスター作品展示	市役所1階市民ホール
11月10日(木) 10時00分～11時00分	優良防火対象物等表彰式	市役所7階大会議室
期間中	巡回広報 防火教室 住宅防火診断 (自己診断)	各消防署管内

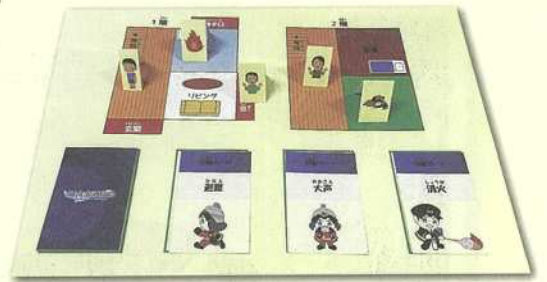
※新型コロナウイルス感染拡大状況により、予定が変更になる場合があります。

避難カードゲームができました！

岡山市消防局は、新たに「住宅火災からの避難」をテーマとしたカードゲームを作成しました。このゲームは、対戦型となっており、自宅の一室が火事になったと想定して、様々な行動が書かれているカードを使います。先に自宅から家族全員を避難させるか、火事を消火した人の勝ちとなります。勝つためにどういった行動をすればよいかを考えることで、実際の住宅火災における避難行動を学習できる遊びとなっています。住宅火災における死者の約7割は「逃げ遅れ」が原因で亡くなっています。「逃げ遅れ」による死者をゼロにするため、ぜひこのカードゲームで遊んで、「住宅火災からの避難」について考えてみてください。このカードゲームは、今年度の4月から、岡山市消防局管内のイベント等でも使っており、依頼をしていただければ貸し出しも可能です。詳しくは下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

岡山市消防局 消防総務部予防課 予防企画係
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号
TEL：086-234-1199 FAX：086-234-1059



11月10日は、住宅用火災警報器の「イイテンケンの日」です！

岡山市消防局では、住宅用火災警報器を点検してもらうことを目的として、毎年11月10日を住宅用火災警報器の「イイテンケンの日」と制定しています。表紙に掲載したポスターは、岡山市立上道中学校と連携して作成したポスターになります。また、今年度は岡山下14消防本部の合同企画として、11月4日から11月10日までの間、「11月10日は住宅用火災警報器のイイテンケンの日キャンペーン」を初めて実施します。期間中は県内の主要駅等でチラシ配りをして呼びかけをしたり、作成した動画を展開します。チラシと共に配布するポケットティッシュは、それぞれの消防本部ごとにデザインされたものとなっています。住宅用火災警報器の寿命は、設置から10年が目安です。点検方法は簡単で、住宅用火災警報器についているボタンを押していただくか、ひもを引っ張っていただくことで点検できます。これを機会に、みなさまも自宅の住宅用火災警報器の点検をお願いします。



岡山市消防局ポケットティッシュデザイン



動画公開については10月24日からとなります。

避けられない火災や自然災害による住宅災害。住まいる共済で「もしも」に備えて安心！

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

こくみん共済 NEWS 3322B007

基本の保障

火災共済

火災などのとき

台風・降雪などのとき

火災共済にプラス地震・台風などを幅広くカバー

自然災害共済

地震などのとき

台風・降雪などのとき

※自然災害共済単独での加入はできません。
※左記の**火災共済**と保障範囲は同様ですが、保障額がさらに手厚くなります。

自然災害共済には2つのタイプがあります。

手厚い保障の**大慶タイプ**

手頃な掛金の**標準タイプ**

どちらか1つをお選びいただけます。

簡単なお見積り方法

スマートフォンでQRコードを読み取るだけでこくみん共済coopのホームページのURLが表示されます。

住まいる共済 検索

<https://www.zenrosai.coop>

※ここに掲載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご確認ください。

令和4年上半期(1月~6月)の火災概要 及び住宅火災における出火原因について(速報値)

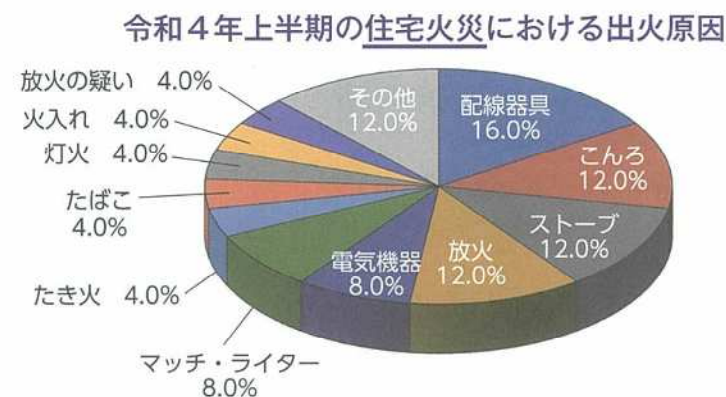
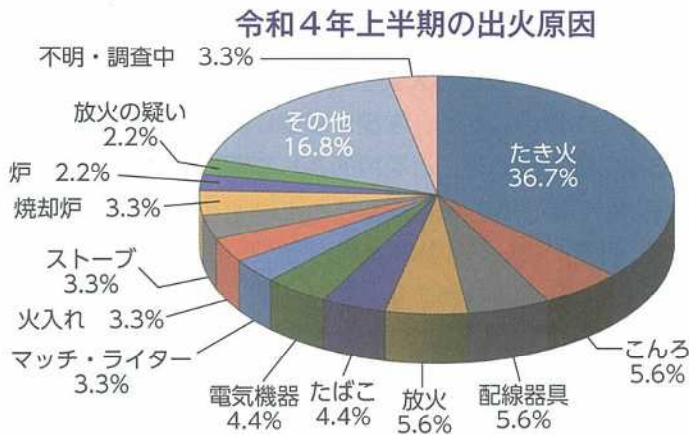
岡山市消防局管内における令和4年上半期の出火件数は90件で、昨年同期と比べ**34件の減少**となりました。

火災種別ごとでは、建物火災は46件で8件の減少、林野火災は5件で8件の減少、車両火災は10件で9件の減少、その他の火災は29件で9件の減少となりました。

出火原因の上位は右上図のとおりです。1位「たき火」33件、2位「こんろ」・「配線器具」・「放火」各5件、5位「たばこ」・「電気機器」各4件となりました。

また、住宅火災における出火原因は右下図のとおりです。1位「配線器具」4件、2位「こんろ」・「ストーブ」・「放火」各3件、5位「電気機器」・「マッチ・ライター」各2件となっています。

これからは空気が乾燥するとともに、暖房器具を扱うなど火災が発生しやすい時季になりますので、住宅用火災警報器を設置するとともに、火の取扱いには十分注意して下さい。

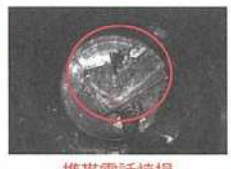


リチウムイオン電池からの火災に注意しましょう
～使わなくなった小型充電式電池はリサイクルを～

リチウムイオン電池の電解液は危険物ってご存知ですか？
一般に、リチウムイオン電池の電解液には、危険物(第4類第2石油類)が使用されています。そのため、取扱いを間違えると大変危険です。



誤った使用方法や廃棄による火災が増加!!
モバイルバッテリー、スマートフォン、コードレス掃除機、ノートパソコンなど幅広く使用されていますが、全国的に充電中や使用中のリチウムイオン電池から出火する火災が増えています。



環境省の調査より ゴミ処理施設や収集車でリチウムイオン電池など充電電池を原因とする火災や発煙が2020年度、1万1174件発生。(2022年6月28日報道発表)

- ～火災を防ぐために～
- 1 機器購入時に付属されているメーカー指定の充電器やバッテリー(純正品)を使用しましょう。
 - 2 接続部が合致しているからといって、充電電圧を確認せずに使用するのはやめましょう。
 - 3 膨張、異音、異臭など異常が生じたものを使用するのはやめましょう。
 - 4 充電が最後までできない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。
 - 5 高温になる場所(夏場の車内等)に、放置しないでください。
 - 6 廃棄の際は、事業団体が回収するリサイクルへ出しましょう。



少年消防クラブ員を 募集中です!



●少年消防クラブとは?

少年消防クラブは岡山市の自主防災組織のひとつで、子どものころから火災予防に関する知識・技術を身につけることで、学校や家庭において防火・防災意識を高めることを目的として原則小学4年生から6年生を対象に結成されています。

現在、岡山市では14少年消防クラブ・約400人の子どもが活動しています。



●主な活動について

夏休みは、消防一日体験、年末は、夜間の防火パトロール、年始は岡山市消防出初式に参加します。また、各クラブで、適宜活動も行っています。(上記の写真は、今年の消防一日体験の様子です。)

●クラブ員の募集について

岡山市消防局では、一緒に活動をしてくれるクラブ員を募集しています。また、新たにクラブを結成したいという指導者も大歓迎です。

詳細については、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先 **岡山市消防局 消防総務部予防課 予防企画係**
 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号 TEL: 086-234-1199 FAX: 086-234-1059

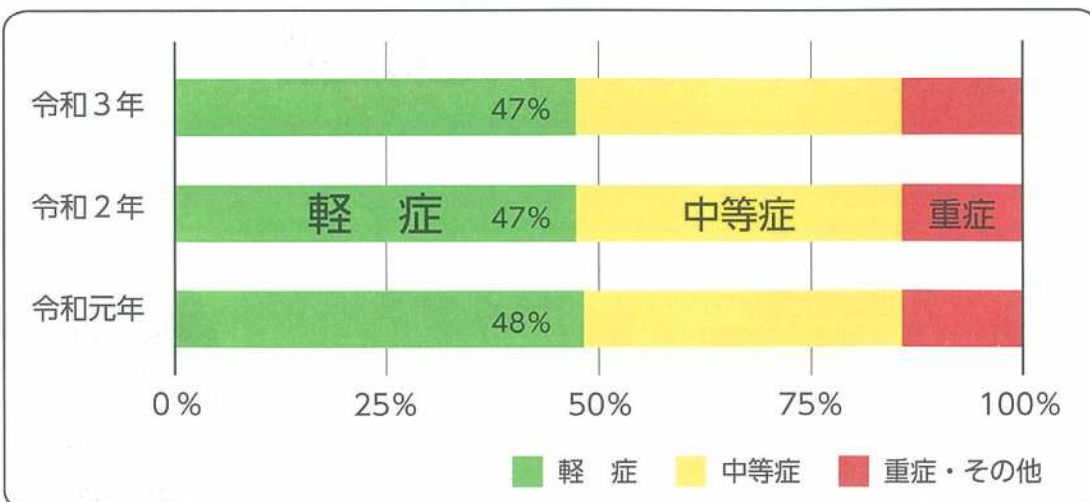
「救えるいのち」を守るために

全国的に救急件数は年々増加しており、岡山市も例外ではありません。

実は、搬送された患者さんのうち、**約半数**は入院の必要がない「**軽症**」で、その中に**緊急性の低い利用**が数多くあることをご存じですか？

本当に救急車が必要な患者さんの元へ「**1秒でも早く**」救急車が到着できるよう、**救急車の適正利用**にご協力をお願いします。

過去3年間の救急搬送における傷病程度の割合 (岡山市消防局管内)



患者の約半数が「**軽症者**」です

